

## 経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

## 1 目指す姿と数値目標

## 企業理念

CSR&イノベーションのもと、HRMプラットフォームによるクラウドサービス事業を通じて、働き方改革&健康経営と国民のヘルスアップの支援をCSRとして…

## 2 中長期の経営戦略

## 1. 勤次郎シリーズの機能強化と新製品開発

Universal勤次郎の健康管理機能強化、ビッグデータ分析とAI活用による統合データサービス・クラウドフロントサービスの開発でARPU増加を実現

## 3. コンシューマビジネス展開

BtoC領域での収益拡大。ヘルスケア領域における個人の健康管理支援サービスの開発と展開を検討

## 2. リカーリングレベニューの継続強化

オンプレミス契約顧客のクラウド移管とプレミアムサポート、顧客満足度向上による低解約率の維持で安定収益を確保

## 4. セキュリティと品質向上

顧客企業の個人情報を守る高いセキュリティ対策と設備強化により、クラウドサービスの品質と信頼性を確保

## 3 対処すべき課題

## ① 新製品の開発

- ・ Universal勤次郎を中核としたクラウドサービスで顧客企業を拡大
- ・ 働き方改革と健康管理ソリューションのデータを統合的に活用できるシステムへの進化

## ② 人材確保と育成

- ・ 働き方改革&健康経営市場拡大に対応する優秀な人材の確保と育成が最重要課題
- ・ 勤次郎元気プロジェクトと勤次郎チャレンジ制度（2023年開始）でワーク・エンゲイジメント向上
- ・ 集合教育研修と高度な外部研修で従業員の能力開発を支援

## ③ 経営環境への対応

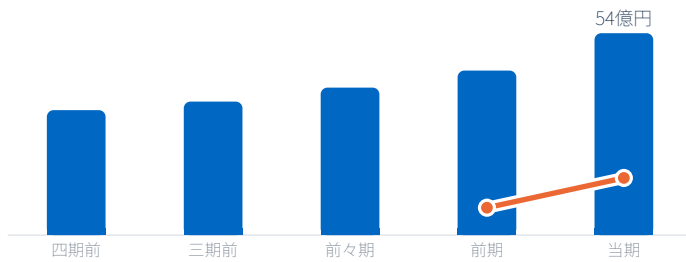
- ・ 少子高齢化による労働人口減少、2024年4月の働き方改革関連法適用による労務管理強化への対応
- ・ 健康経営推進と人的資本経営の重視による従業員の心身充実の実現

## 面接で使えるポイント

- ・ HRMプラットフォームによるクラウドサービス事業で働き方改革&健康経営を支援する社会的価値を創造
- ・ 2024年4月の働き方改革関連法適用を見据えた顧客企業のニーズ対応とセキュリティ強化を推進
- ・ 勤次郎元気プロジェクトと勤次郎チャレンジ制度で従業員のワーク・エンゲイジメント向上を実践

証券コード 4013

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高  
54億円営業利益率  
28.3%財務健康度  
80点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 54.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収  
671万円

情報・通信業内 261位/592社

平均年齢  
37.0歳

情報・通信業内 358位/593社

平均勤続  
7.9年

情報・通信業内 214位/593社

女性管理職  
8.8%

情報・通信業内 281位/373社

男性育休  
100.0%

情報・通信業内 59位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 勤次郎、「第25回総務・人事・経理Week 東京展」に出席

